

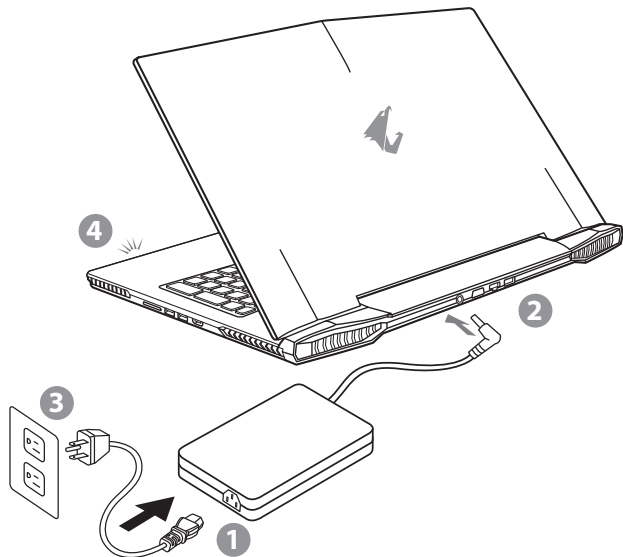


X5

Aorusのご購入ありがとうございます

AORUSをうまく使わせるため、ここで特別にご説明いたします。本製品に対して、より知りたい場合には、AORUSのウェブ・サイド<http://www.aorus.com>に捜せそして調べられます。製品の実際スペックは在庫スペックを基準にしますので、変動がありましたら、お知らせ致しません上で、ご了承ください。

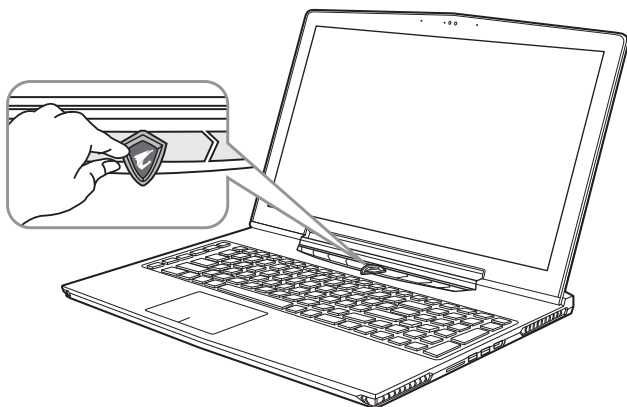
初めて、AORUSノートパソコンを使う場合



- 1 電源ケーブルをアダプターに繋がって下さい
- 2 アダプターをパソコン本体の電源口に繋がって下さい
- 3 アダプターのケーブルを電源口座に繋がって下さい
- 4 電源指示ライトは緑の状態、電源ボタンを押して、パソコンを起動させます。

⚠️ ご注意

- 初めて使い、起動させる時、機体本体はアダプターに接続して下さい。
- 電源に接続するモードでの使用に、できる限りアダプターは電源のソケットに近づき、使った方が便利です。
- パソコン本体のインプット/アウトプットのレーティング・ラベルを探して、アダプターのインプット/アウトプットのレーティング・インフォメーションをご確認ください
- 電源・アダプター・インフォメーション：
 - 入力電圧：100-240Vac
 - 入力周波数：50-60Hz
 - 出力電圧：19V or 19.5V



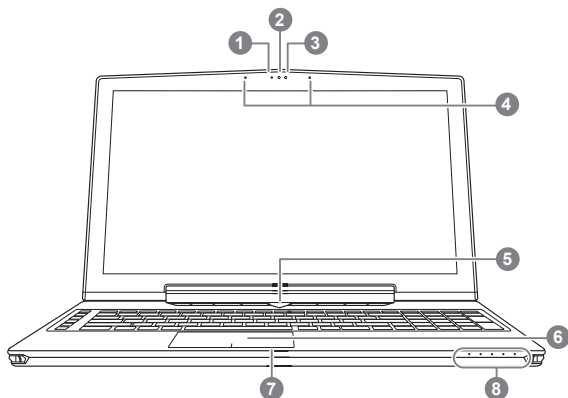
ノートパソコンを起動

電源指示ライトは、機体の通電状態を表します。初めて起動する時、作業システムに完全に入り済む前に強制的にTurn Offしないでください。電源起動後、作業システム配置完成する前に、音量は設定できませんのでご了承ください。

一回目の使用について

最初の設定に基づき、初めて起動の場合に、最初の画面は必ずマイクローの起動画面です、画面に現す提示と指示に従い、作業システムの設定を完成してください。ソフトウェアの使用許可を同意する前に、是非規範内容を確実に読んでください。

AORUSノートパソコンのご案内



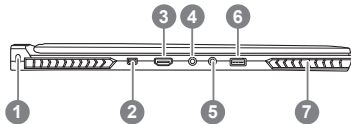
- 1 Webcam LED指示ライト
- 2 Webcam
- 3 光源センサー
- 4 マイク
- 5 電源ボタン
- 6 タッチパッド
- 7 バッテリー指示ボタン ①
- 8 LED状態指示ライト ②

① 右ボタンを押したら、バッテリーの残量を確認できます。シャットダウン/スタンバイ/睡眠モードに右ボタンを押したら、指示ライトを点灯させて、バッテリーの残量を確認できます(電量対照如下図バッテリーの容量は下記図面の如く)(電池模式下バッテリーモードの場合)



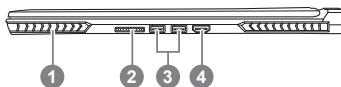
- ② ③ ブルートゥース指示ライト
- ④ 無線インターネット指示ライト
- ⑤ 無線インターネット指示ライト
- ⑥ 充電指示ライト
- ⑦ 電源状態指示ライト

	③	④	⑤	⑥	⑦
<10%	🔄	○	○	○	○
11-30%	●	○	○	○	○
31-50%	●	●	○	○	○
51-70%	●	●	●	○	○
71-90%	●	●	●	●	○
>90%	●	●	●	●	●

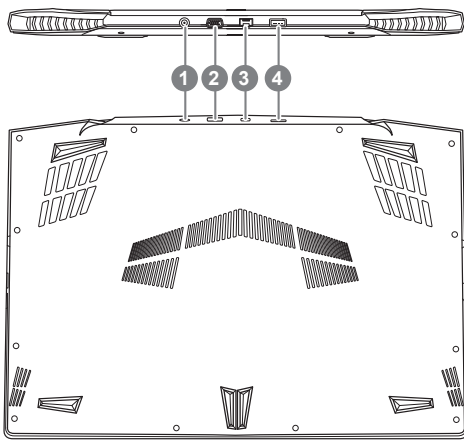


- 1 Kensington盗難防止用ロック
- 2 イーサネット(LAN)ポート
- 3 Surroundポート ❶
- 4 ヘッドフォン/イヤホン・ジャック
- 5 マイク・ジャック
- 6 USB 3.0 ポート
- 7 スピーカー

- ❶ HDMI、Mini-DP及びSurroundは3台 モニターに連結して使ったら、ゲーミングの広視野角の実感を楽しめます。
- (1) Surround ポートは、一般的なテレビ、PCに使うHDMIケーブルに対応できません。
- (2) 外部モニターに輸出する際に、HDMIとmini-DP・ポートを優先に使ってください。単なるSurroundポートを使っても、画面を外部モニターに現せません。
- (3) ゲームに関するサポート・リストはNVIDIAのホームページにご参照ください。
- (4) NVIDIA Surroundの技術は、電源に繋がる場合しか使えません。バッテリーモードには対応できません。



- 1 スピーカー
- 2 SDカード読み取り
- 3 USB 3.0 ポート
- 4 HDMI ポート



- 1 電源ジャック
- 2 D-sub (VGA) ポート
- 3 イーサネット(LAN)ポート
- 4 USB ポート



ご警告：

本機体内蔵式のリチウムイオンは取り外せない部品で、取り外したい場合にはAORUSの販売許可あるいは修理許可であるサービス・センターよりご処理頂きお願いいたします。

ホットキー

ノートパソコンのセッティング：例えばモニターの明るさ、スピーカーの音量などの設定はホットキーで直接に調整できます。使い方について、下記整理表の如く、先に <Fn> キーを押しながら <F1>~<F12>などのキーを押して調整します。

ホットキー	ファンクション	説明
Fn + F1	睡眠モード	パソコンの睡眠モードに入ること
Fn + F2	無線インターネット	オン/オフ 無線インターネット装置
Fn + F3	明るさを弱める	スクリーンの明るさを弱めること
Fn + F4	明るさを強める	スクリーンの明るさを強めること
Fn + F5	画面顯示切り替え	本体あるいは外部輸出への切り替え/同時顯示
Fn + F6	タッチパッド・スイッチ	オン/オフ タッチパッド
Fn + F7	スピーカー・ミュート	スピーカーをミュート・モードに切り替えること
Fn + F8	音量を弱める	スピーカー音量を弱めること
Fn + F9	音量を強める	スピーカー音量を強めること
Fn + F10	スクリーン・スイッチ	オン/オフ スクリーン
Fn + F11	WiFi / Bluetooth・ スイッチ	オン/オフ WiFi / Bluetooth通信装置
Fn + F12	Webカメラ	オン/オフ 内蔵式ビデオカメラ

マクロキー

使用者はマクロキーを使い、必殺技や特定のコマンド入力で複雑な連続操作あるいは一般操作のニーズを遂行できます。

マクロキー	ファンクション	説明
	マクロ・グループ切り 替えキー	セッティングしたマクロ・グループへ切り替える機能で、押したままの3秒時間でマクロキーを開閉できます
	自己定義マクロキー	使用者が自ら決定したセッティング
	自己定義マクロキー	使用者が自ら決定したセッティング
	自己定義マクロキー	使用者が自ら決定したセッティング
	自己定義マクロキー	使用者が自ら決定したセッティング
	自己定義マクロキー	使用者が自ら決定したセッティング

X5操作説明

X5は多い特殊機能を備えていますから、ゲーミング途中で使用者に対してより優れる操作と体験をご提供できます。

Surroundポート

Surroundポートは本体の左側に配置されています。使用者は3台モニターがあれば、本体のHDMI、mini Display及Surroundポートに接続でき、ゲーミングの視覚かつ立体感な効果を提供できます。自分自身はまるでゲームの中にいますという臨場感です。なお、テレビとか、パソコンのHDMIにも対応できます。外部モニターに輸出する際に、HDMIとmini-DP・ポートを優先に使ってください。単なるSurroundポートを使っても、画面を外部モニターに現せませんので、ご注意ください。ゲームに関するサポート・リストはNVIDIAのホームページにご参照ください。

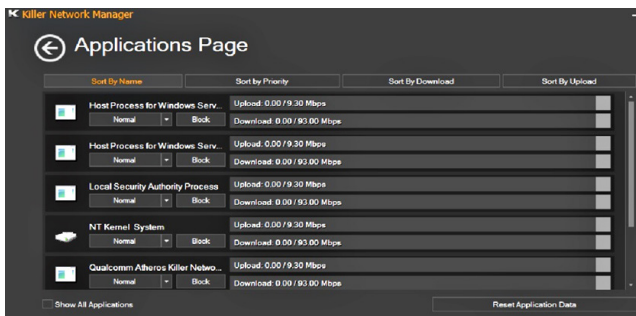
マクロキー

X5は5つマクロキーとグループ・スイッチキーを配置、使用者のニーズを組み合わせて使えます。最大限には同時に25組でそしてMacro Engineというアプリケーションを通じて定義、記録及び調整などの使用はできて、他人より一歩先を行動、勝ちを取ります。※操作に関する詳しいことはマクロキー説明書にご参考ください。



Killer LAN

Killer LANならば、ネットワークの伝送スピードを自動に調整、ゲーム向けの伝送のハイ・スピードが保たれる以外、Pingバリュも有効に減少させて、違うSW間の伝送手順もコントロールできます。使用者もKiller LANを使い、手作業で特定のプログラムを設定してハイ・スピードの優先順位を保有できます。同時にオンライン映画のダウンロード、ゲームのパッケージなどの優先順位を最適化させます。



ハードウェアのグレードアップ

消費者自らバック・カバーを開けて、グレードアップします。あるいは修理センターにグレードアップして貰えます。相関するメーカー・リストは、AORUSホームページのFAQにご参照ください。

⚠️ ご注意

グレードアップする前に、機体は既にシャットダウンしたかをご確認ください、そして電源ケーブルを取り外してください。グレードアップする過程で消費者自らグレードアップでもたらすHW毀損と不具合一切は、保証条約に含まれていませんから、ご修理は有料です。グレードアップすれば、修理センターのスタッフにやって貰った方がいいとお薦めいたします。

メモリー:

最適かつ最高のパフォーマンスを維持するため、メモリー・グレードアップの場合には下記の条件によってメモリー・スロットを選んでください。不具合は相性悪いことを防ぐため、相関するメーカー・リストは、AORUSホームページのFAQにご参照ください。

バッテリー保護

バッテリーは長時間の放電状態で（電源に接続せず、高効率な使用のモード）、短時間の大量放電のためバッテリーの温度は高くなりすぎて、使用回数と寿命を縮める恐れがあります。バッテリーの使用回数と寿命を保護するため、45℃を超えたら、充電できない保護装置は設定されています。一旦バッテリーは電源に繋がり、放電停止そして温度45℃以下下げたら、正常の状態に戻り、充電し始めます。

EN

TC

SC

KR

SP

GR

FR

RU

JP

||| X5 コマンド & コントロール

コマンド & コントロールとは、使用者の個人化セッティングを統合するソフトウェアである。このソフトウェアを通じて、個人化のためのセッティングに関する位置とか、追加するアプリケーションなどのことは一目瞭然と探しやすくなり、相当な手間と時間は省けます

ホットキー	ファンクション	説明
	GPU SLI・スイッチ	オン/オフ・GPUのSLI機能、GPU 1つの働きを閉め、エネルギーの消耗を減少してバッテリーの使用時間を延長できます。
	バックライト・キーボードの開閉	開閉・キーボードのバックライト
	ファン・コントローラー	使用者の使用状況あるいは個人化のセッティングによって、ファンの運転を調整します
	Eco	一般作業と2D画面処理を妨げない前提として、ファンの運転スピードを減速、バッテリーの使用時間を延長すると同時に騒音を軽減します
	Normal	システムは、自動的に使用者の使用状況によってファンのスピードを調整しながら、騒音を軽減します。
	Turbo	安定性とパフォーマンスを犠牲しない前提として、システムは自動的に使用者の使用状況によってファンのスピードを調整しながら、騒音を軽減します。
	Extreme	このモードを使ったらファンは高速運転でパフォーマンスも最大限に発揮させます
	Windowsキー・ロック	キーボードのWindowsキーをロック・アンロック

	マウス・スピード・ セッティング	使用者の好みによって、マウスのポインターを調整します
	ボリューム・セッテ ィング	音量を調整します
	ブライトネス・セッ ティング	スクリーン・輝度を調整します
	Wi-Fi スイッチ	オン・オフ Wi-Fiの接続
	ブルートゥース・ス イッチ	オン・オフ ブルートゥース
	パワー・プラン・セッ ティング	使用者の行為によって、電源使用計画を調整し、バッテリーの最大パフォーマンスと使用時間を得ます
	エクスターナル・モ ニター・セッティング	本体以外の外部モニターへの映像輸出と切り替え、あるいは同時にディスプレイすること
	システム・ケージ	スポーツ・カーのUI設計を通じて一番詳しいシステム・インフォメーションをご提供いたします。CUP、GPU、メモリ、ストレージの使用状況以外、バッテリーの残存、システムの温度、インターネットのスピードまでも一目瞭然で、把握できて最適な操作と最高のパフォーマンス
	ブルー・ライトのキ ラー	Blue Light Killer(ブルー・ライト・キラー)はコマンドとコントロールの1つ機能で、ブルー・ライトの調整を通じて、目への負担を軽減できます
	スクリーン・ディス プレー・スイッチ	キーとノブの機能を結合、ディスプレイに表示されるアイコンを通じて、調整の項目とプロセスを使用者に了解させること
	USBポート・チャージ	USB充電・サポートを睡眠モードあるいは休眠モードに設定すること

EN

TC

SC

KR

SP

GR

FR

RU

JP

Macro Engineご紹介

Macro Engineのご使用ありがとうございます。Macro Engineを使い、X5のマクロキーを気楽にコントロールしましょう！！単一のキーで同時に複数のファンクションを操作することができます。仕事でもいいし、ゲームにも自分意思の通り遂行できます。Macro Engineを使用する前に、下記の使用説明をお読みください

1 Macro Engineをはじめます



デスクトップからMacro Engineの図面を探し、クリック2回してください

2 Macro Engineの概観



- 1 プロファイル：最近のセッティングを顕示します
- 2 マクロス：ファンクションとセッティングを編成します
- 3 セッティング：Macro Engineの設定を更新あるいは設定をセットし直します
- 4 マクロキー・グループ使用開始の指示ライト：マクロキー・グループを使用し始めることを顕示します（マクロキー・グループはオンの状態であれば点灯となります）
- 5 マクロキー・ファンクション:今使っているマクロキー・グループのマクロ・ファンクションを顕示します（全体には5つファンクションがあり、G1からG5まで）

3 Macro Engineの使用

1 マクロキーを基本なファンクションにセッティング



- a. キーボードの左上側のGキーで使いたいマクロキー・グループに切り替えます
- b. マクロキー・ファンクションのブリックをクリックしてください



- c. 基本機能の選択項目に使いたいファンクションを選んでください (例えば: メディア・プレイヤー)

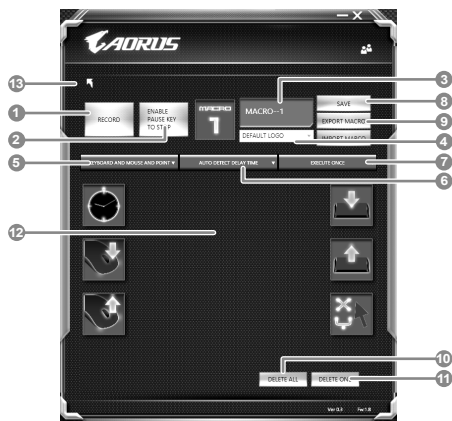


d. セットアップを完成させます

2 マクロのファンクションとセットアップを編成

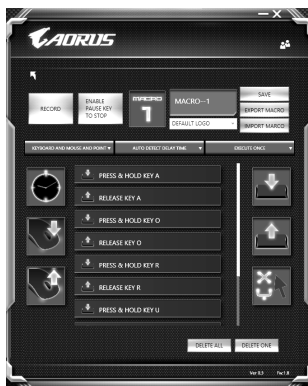


a. マクロをクリックしてください（100セットまで設定できます）



b. マクロ編成記録とレビュー（自分所属のマクロを編成できます）

1. 記録開始：クリック後、マクロ設定を記録し始めます
2. 記録停止：マクロ設定に対する記録を停止
3. マクロ名称：マクロに対して、名付けます
4. アイコンをインポート：マクロに図面をつけます。内蔵の既存図面でもいい、外部の図面でもいい
5. 編成記録範囲：単なるキーボードの操作を記録しますかあるいはキーボードとマウス両方の操作を記録しますか
6. 間隔時間の編成：各操作の間隔時間を編成できます、固定した間隔時間も設定できます
7. 実行方式：実行方式を決めます（リピート、サイクル、一回だけなど）
8. マクロのエクスポート：エクスポートをエクスポートします
9. マクロのインポート：マクロをインポートします
10. 全部削除：マクロの編成を削除します
11. 部分削除：選択した部分を削除します
12. セッティング顕示：記録したセッティングと操作を顕示します
13. 記録：システムからマクロの編成を記録しますか



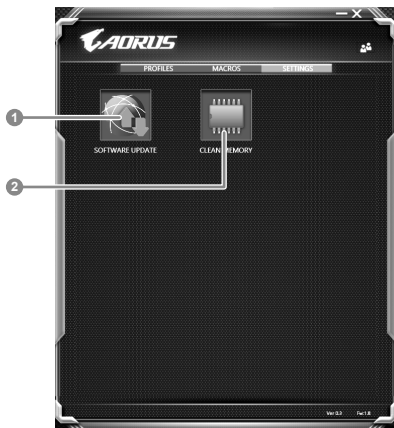
- c. マクロの記録を開始：スタートのボタンをクリック、マクロ編成の記録をし始めます。あらゆる動きは動きリストにあらわされました。貴方は記録範囲で、「pause」ボタンあるいはマウスを使い、記録の停止を決めます。

記録完成：あらゆる動きを入力後、Exitをクリックして、このページを退出、システムからマクロを保存しますかと聞かれたら、Yesをクリックし、記録させます



- d. セットアップを完成させます

3 Macro Engineのセッティングを編成



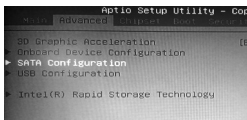
1. ソフトウェア・アップデート：Macro Engineのソフト・ウェアを更新します
2. メモリー・クリン：Macro Engineの既存設定を削除します

RAID 0/1システムの設定説明

⚠ ご注意

- 自分で RAID 0/1 システムを設定したり使用する前に、設定の誤操作とミスを防ぐため、資料のバックアップを予めしてください。
- RAID 1 の設定において、2 つ同じスペックと容量のストレージが必要です。
- RAID 0 の設定において、2 つ同じスペックのストレージは必要ですが、ストレージの容量は違っていてもいいです。

1



- ・ スタートの時、【F2】を押してください、押すと BIOS というセッティングモードに入ります。
- ・ 【Advanced】を選んでください、次は【SATA configuration】を選んでください。

2



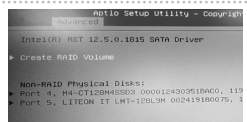
- ・ 【SATA Mode selection】という項目に【AHCI】を【RAID】に変更してください。
- ・ 【F10】を押してから save and exit を完成させたら、Windows 8 に入ります。

3



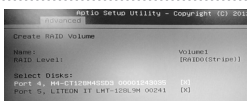
- ・ Restart してから、Intel Rapid Storage の項目に入ります。

4



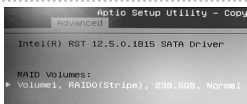
- ・ Create RAID Volume を選んでください。

5



- ・ RAID 編成の保存空間を選んでください。

6



- ・ 保存してから、Restart してくださいセッティングは完成済みです。

System Backup の使用ガイド

⚠ 注意

- この作業を行うことによって、パソコンがダメージを負ったことが原因で image データの紛失を防ぐために、この作業によって事前にバックアップをとっておいてください。
- 新しいストレージデバイスを交換する場合は、USB フラッシュドライブに元のイメージのバックアップを復元するには、このソフトウェアを使用することができ、新しいストレージデバイスをインストールしてから、工場出荷時のデフォルトのシステム新しいストレージデバイスに戻って入れてください。
- リカバリー USB を使用してシステムの復元を行う前に、データのバックアップがされていることを確認してください。
- リカバリー USB を使用して、システムの復元を行っている最中は、シャットダウンをしたり、電源コードを抜いたりしないでください。

1



- 20GB 以上の USB メモリを用意して、パソコンに挿入してください。(USB 内のデータは、リカバリー USB の作成によって全て削除されますので、先に USB 内のデータのバックアップをとってください。)

2



- オプティカルドライブにドライバーディスクを挿入し、「System Backup」をインストールします。(CD / DVD ドライブのない機種の場合は、外付けドライブを使用してください。ソフトウェアがない場合は、<http://www.AORUS.com> からダウンロードしてください。)

3



- インストール完了後、デスクトップ上の「System Backup」を起動させてください。

4



- ドロップダウンリストの中から先ほど挿入した USB メモリを選択し、recovery USB の作成を開始してください。

5

- リカバリー USB の作成が終わる次第で画面を終わらせてください。
- システムの復元を行うには、コンピュータを起動した際 F12 キーを押してください。「USB メモリを使用して復元する」を選択すると、システムの復元が始まります。
- システムの復元には、約 30 分ほどの時間が必要です。(所要時間は USB メモリの種類によって異なります。)

EN

TC

SC

KR

SP

GR

FR

RU

JP

リカバリーガイド

システムリカバリ（オペレーティングシステムの修復）

オペレーティングシステムに何らかの異常が発生した場合、システムの完全バックアップイメージが構成されているストレージ装置内リカバリ領域を使い、オペレーティングシステムを工場出荷時の初期状態に復元します。



注意

- ストレージ装置を交換、もしくはリカバリ領域を削除した場合、リカバリオプションを使用することはできなくなります。カスタマーサービスセンターでの修理が必要です。
- リカバリ機能は OS がブレインストールされた製品に限り有効です。DOS 製品については、リカバリ機能はサポートされておりません。

システムリカバリの起動

リカバリ機能は、工場出荷時にブレインストールされています。オプションメニューより Windows リカバリツールを起動させ、オペレーティングシステムを再インストールし初期化してください。

以下、リカバリツール起動方法とシステム復元方法の説明です。



リカバリ実行前の注意

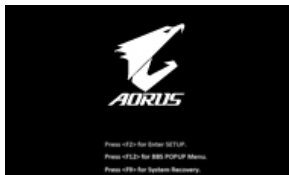
PC がコンセントに繋がっている事を確認してください。作業完了には数分要します。

Windows 7 リカバリガイド

1

シャットダウン後、PC を再度起動させてください。

2



起動後、F9 キーを数秒間押してリカバリツールを起動させます。

3



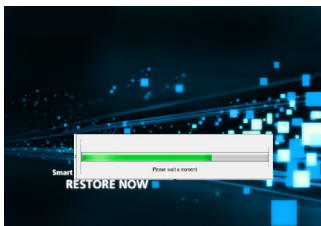
リカバリモードに進むと、ツールメニュー内にリカバリオプションが現れます。確認後、“Recovery” をクリックするとリカバリが開始します。



注意

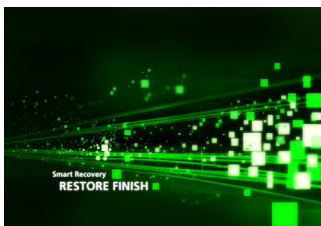
リカバリを選択すると、全ての個人データやファイルが削除されます。オペレーティングシステム及びドライブは出荷時の初期状態に復元されます。

4



プログレスバーが現れ、リカバリが始まります。この時、ACアダプターがコンセントにしっかり繋がれていることをご確認ください。作業完了まで電源を切らないでください。

5



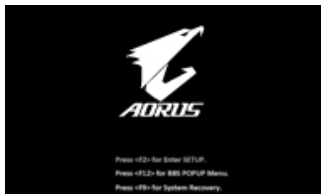
システムリカバリ完了後、PCを再起動させてください。

Windows 8.1 リカバリガイド

1

シャットダウン後、PCを再度起動させてください。

2



起動後、F9 キーを数秒間押してリカバリツールを起動させます。

3



“Trouble shoot” を選択し、リカバリの設定へ進みます。

（“Continue” を選択すると、Windows 8.1 から直接リカバリ前の個人データやファイルのバックアップができます。）



2 通りのシステムリカバリ方法。

● Refresh your PC - PC の再セットアップ

ソフトや設定不良による問題が発生した場合、再度セットアップし直すことで、データを失わずに修復することができます。

● Reset your PC - PC の初期化

ソフトや設定不良による問題が発生した場合、PC を初期化し工場出荷時状態に復元します。その際、全ての個人ファイルが削除されます。

注意：全ての個人データとファイルは消えます。

4



■ Refresh your PC - PC の再セットアップを選択した場合

継続するアカウントを選択してください。



注意事項

- 個人化設定は変更されません。
- ノートブックの設定は工場出荷時の初期状態になります
- Windows ストアからインストールしたアプリケーションはそのまま引き継がれます。
- ウェブサイトや DVD 等からインストールしたアプリケーションは削除されます。
- 削除されたアプリケーションのリストはデスクトップに保存されます。



■ Reset your PC - PC の初期化

▶ Just remove my files - 個人ファイルのみ削除

個人ファイルのみ削除し、PC 設定はそのままにします。

▶ Fully clean the drive - 完全に工場出荷時の初期状態に復元します。

ドライブを工場出荷時の初期状態に復元します。その場合、作業完了には比較的時間を要します。>【“Reset” をクリックしてリカバリを実行をします。】。



注意事項

- 全ての個人ファイルとアプリケーションは削除されます。
- 全ての設定は工場出荷時の初期状態に復元されます。



■ Advanced options - その他のオプション

上記の他、更にいくつかのリカバリ設定があります。



System Restore - システムの復元

システム復元記録を選択すると、その記録時のシステム状態へ復元することができます。復元時から指定記録時までの間の個人データとファイルは消えます。



System Image Recovery - システムイメージリカバリ

以前バックアップしたシステムイメージデータを使い、Windows を復元します。



Automatic Repair - 自動修復

自動修復及び Windows システム不良の解決をします。



Command Prompt - コマンドプロンプト

コマンドプロンプトを使い高度なトラブルを解決します。



UEFI Firmware Settings - UEFI BIOS 設定

再起動し、UEFI BIOS 設定を変更します。



スタートアップの設定

Windows の起動動作を変更。

■ 保証及びサービス

保証及びサービスなどのインフォメーションは保証カードとウェブ・サイトにご参照ください。あるいは下記リンク：<http://www.aorus.com/>にご参照ください。

■ FAQ

FAQ (よく聞かれました問題点) は下記のリンク：<http://www.aorus.com/>にご参考ください